

# 平成28年度別府市立学校教育スタンダード

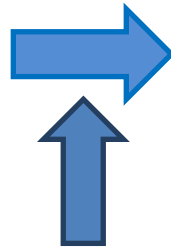
別府市教育目標「ともに聴きあい学びあいふれあい教育の充実」

「教育のまち 別府」

別府市立北部中学校

## ①今の学校の教育課題

- ・授業改善（低学力層の学習意欲の低下）
- ・心と集団力の育成（倫理観の育成）



## ②めざす学校（子ども・教職員）の姿

- ・魅力があり、分かる授業の展開と、全生徒の基礎・基本の定着。
- ・誰もの心が安心・安定し、信じ合い、認め合い、集団力で自浄・自律し合える集団づくり

## 学校の教育目標

「真摯に学び」「利他の心」と「不屈の心身」を備えた生徒の育成  
～ 信じ合い、認め合う、心の育成 ～

## 確かな学力の定着

### 確かな学力の定着のために

- 達成指標
  - ・全国・県・市の学力調査で-5ポイント教科をなくし、県平均を上回る正答率。
  - ・楽しく分かる授業について、生徒アンケート 90%以上の肯定的評価。
- 重点的取組
  - ・新大分スタンダード授業の完全実施。
  - ・朝読書 10分、放課後ととくときタイム 15分の充実と補充学習の実施。
  - ・単元テストと課題テストの定期的実施。
  - ・「家庭学習の手引き」を活用し、家庭学習時間の習慣化と増加を図る。
- 取組指標
  - ・一人1回、新大分スタンダード提案互見授業の実施と各科事後検証研究。
  - ・每学期定期テスト前の質問教室の開催。
  - ・単元テスト、課題テストの補充学習の実施。
  - ・每学期、「家庭学習の手引き」の計画を保護者へ知らせ、チェックを依頼。

## 家庭との連携

- ・CS活動への協力の働きかけ。
- ・毎月19日の学校公開。
- ・魅力ある土曜PTA、講演会等の開催。
- ・家庭学習の手引きの活用、学校・学級通信、ホームページによる情報公開。
- ・PTA専門部活動への教職員の積極的な参加。

## 豊かな心の充実

### 豊かな心の充実のために

- ・生徒指導の3機能を取り入れた、学び合う喜びが実感できる共感的人間関係を育む授業づくりと、人権学習の充実。
- ・生徒の有用感を喚起させる生徒会活動と学級活動の組織的・効果的な取組。
- ・集会規律の継続的指導（無言入退場、素早い整列、静かに聴く）。
- ・ボランティア貢献活動の継続。

## いじめ・不登校の解消

### いじめ・不登校の解消のために

- 達成目標
  - ・いじめの把握・対応100%実施。
  - ・新たな不登校生徒0人、現状より増やさない。
- 重点的取組
  - ・校内対策委員会の活性化。
  - ・毎朝の連絡会議、週一度の生徒指導部会、運営委員会に各学年から現状と対応の報告、共通理解。
  - ・初期対応の徹底。
  - ・外部機関やSC・SSとの密な連携。
- 取組指標
  - ・学期一度の二者面談を実施。
  - ・学期一度のアンケートの実施。
  - ・毎日の電話連絡。3日目の家庭訪問の実施。
  - ・年間10回のThinking-Timeによる心の醸成。

## 体力の向上

### 体力の向上のために

- 達成指標
  - ・運動が好きと答える生徒の割合80%以上。
  - ・体力テストの結果が県平均以上の種目数割合50%以上。
- 重点的取組
  - ・每学期1回体力テストの実施と、個人データ比較考察。
  - ・体育科授業の改善（瞬発力・柔軟性・持久力の向上）。
- 取組指標
  - ・体育科授業において、体力テスト結果の低点種目の年間通した補強運動の実施。
  - ・每学期アンケート調査による実態把握と個別強化目標の設定と実践。

## 地域との連携

- ・学校運営委員会の開催(年6回)と充実した活動内容の創造。
- ・定期的活動の実施（地域清掃、登下校指導、挨拶運動、授業補助、環境整備等々）。
- ・教職員の地域諸行事への参加。
- ・学校便り・HP等の情報発信による学校公開日等への参加。

## 小中連携教育の推進（共通実践）

### ■学習指導に関して

- ・授業規律の指導内容の共通理解
- ・学力向上小委員会の開催(年2回)

### ■生徒指導に関して

- ・定期的パトロール
- ・不良行為の連絡
- ・いじめ・不登校解消小委員会の開催

### ■CSに関して

- ・北中校区連絡会の開催(年2回)。
- ・挨拶等、同一取組活動の実践。

※5月末の北中校区小中連携推進委員会の開催により、具体的な年間共通実践項目を協議・決定する。

地域や家庭とともにある学校づくり(コミュニティ・スクールの構築に向けて)